

CDPサプライチェーン・アジアサミット・2018

日時 平成30年 3月 19日 (月) 13:30-17:10 受付12:45~ 17:10-18:30 懇親会

会場 国連大学 ウ・タント国際会議場 東京都渋谷区神宮前5-53-70

共催



協賛



プログラム (予定)

司会：CDPシニアマネージャー 山口健一郎

時間	項目	内容
13:30 -13:35	主催者挨拶	CDP ジャパンディレクター 森澤充世
13:35 -13:50	オープニング 講演	環境省 環境大臣 中川雅治
13:50 -14:30	講演 1	サプライチェーン・マネジメントの潮流 CDP 事業法人・サプライチェーン(CSC)統括 デクスター・ガルビン
14:30 -14:55	講演 2	ケーススタディー カーボン・トラスト・アドバイザー マネージングディレクター ヒュー・ジョーンズ
14:55 -15:15	休憩	
15:15 -16:15	パネルディス カッション	CDPサプライチェーン・メンバー・パネル 花王株式会社 サステイナビリティ推進部 エコ戦略推進グループ 部長 金子洋平 味の素株式会社 グローバルコミュニケーション部 CSRグループ グループ長 長谷川泰伸 トヨタ自動車株式会社 環境部 企画室長 山戸昌子 環境省 地球環境局地球温暖化対策課 課長 松澤裕 モデレーター CDP シニアマネージャー 高瀬香絵
16:15 -16:25	講演 3	長期投資家の今後10年の展望 株式会社QUICK 常務取締役 ESG 研究所長 広瀬悦哉
16:25 -16:50	講演 4	投資家レポートから見るサプライチェーン CDP 投資家リサーチチーム シニアアナリスト ルーク・フレッチャー
16:50 -17:10	クロージング 講演	環境省 地球環境局長 森下哲
17:10 -18:30		カクテルレセプション

※登壇者敬称略、プログラムは、当日の進行状況により変更される場合がありますので、予めご了承願います。

2018年CDP Japan サプライチェーンメンバー企業

気候変動

■ **テイラードメンバー**
本田技研工業株式会社

■ **リードメンバー**
日産自動車株式会社

■ **コーポレートメンバー**
花王株式会社、大成建設株式会社、トヨタ自動車株式会社、
株式会社ブリヂストン、味の素株式会社、富士通株式会社、
三菱自動車工業株式会社、横浜ゴム株式会社

ウォーター

■ **コーポレートメンバー**
花王株式会社、日産自動車株式会社、トヨタ自動車株式会社、
味の素株式会社、富士通株式会社、本田技研工業株式会社

フォレスト

■ **コーポレートメンバー**
花王株式会社

CDPサプライチェーンについてのお問い合わせ：
ken.yamaguchi@cdp.net (CDP 山口健一郎)

登壇者プロフィール

※敬称略

主催者挨拶

CDP ジャパンディレクター

森澤 充世

CDP事務局ジャパンディレクター、PRIグローバルネットワーク&アウトリーチ ジャパンヘッドを兼務。シティバンク等で金融機関間決済リスク削減業務に従事後、2006年CDPの世界的拡大に伴い、日本担当としてCDPに参加する。2010年PRIの日本ネットワーク創設にあたり、日本の責任者として参加する。東京大学大学院新領域創成科学研究科 博士課程修了 博士(環境学)

講演 2

カーボントラストアドバイザー 取締役社長
ヒュー ジョーンズ

戦略的な持続可能性と気候変動に関する助言と保証を、世界をリードするグローバル企業とサプライチェーンに提供。前職は、IBM、PwC Consulting等の業界にてニューヨーク、ヘルシンキ、パリ地域等をカバーする国際的なセールス及びコンサルティングに従事。ケンブリッジ大学(現代言語)及びインペリアル・カレッジ(環境技術)にて修士号取得。

講演 4

CDP 投資家リサーチチーム シニアアナリスト
ルーク・フレッチャー

CDPが発行している自動車、鉱業、ユーティリティ・石油・ガスのセクターレポートの執筆を担当。この一連の調査は、高炭素排出セクターを対象とし、気候変動の影響を受けやすい企業の、収益や評価への影響に焦点を当てる。専門領域は、分析およびモデリング、データの視覚化、ステークホルダーエンゲージメント、修士エネルギーセクター等。ケンブリッジで自然科学、マテリアルサイエンスと金属学の号取得。

パネル

トヨタ自動車株式会社 環境部 企画室 室長

山戸 昌子

トヨタ自動車入社後、技術管理部にて燃費排出ガス規制涉外と製品開発分野の環境マネジメント導入(ISO14001認証取得)及びライフサイクルアセスメントの開発プロセスの導入を担当。2000年環境部移動。気候変動政策対応として製品開発における中長期CO2削減戦略の企画・推進。2011年に技術統括部へ異動し、中国の燃費技術開発シナリオ策定。2014年環境部にて、「トヨタ環境チャレンジ2050」策定、チャレンジ2050年達成に向けた、製品、生産、資源循環、販売店・仕入れ先の環境取組み推進を担当

パネル

味の素株式会社 グローバルコミュニケーション部
CSRグループ長 **長谷川 泰伸**

1986年に味の素(株)に入社。基礎研究所所属。1994年に(株)味の素ベーカー設立。製パン事業の立ち上げ、2017年 CSRグループ長、CSR・環境コミュニケーションを統括。サステナビリティレポートの編集・発行、生活者への環境啓発など、企業のSDGsへの取り組みを広く発信するとともに、生活者が環境に正しい生活を実践するにはどうしたらよいか、を日々のテーマとしている。

モデレーター

CDP シニアマネージャー

高瀬 香絵

慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科修了後、日本エネルギー経済研究所等に勤務。東京大学新領域創成科学研究科にて環境学博士取得後、東京大学工学系研究科研究員、科学技術振興機構低炭素社会戦略センター特任研究員。エネルギー経済モデル、統合評価モデルなどの分析や、民生部門での再エネ・省エネ政策、再エネ大量導入時の系統対策のための政策などを専門とする。2015年よりCDPに参画。SBT(企業版2℃目標)やRE100について、日本での促進を行っている。



環境省 環境大臣

中川 雅治

最終学歴：東京大学法学部 卒
昭和44年 大蔵省(現財務)入省
平成14年 環境事務次官
平成29年 環境大臣 内閣府特命担当大臣(原子力防災) (第3次安倍第3次改造内閣)
環境大臣 内閣府特命担当大臣(原子力防災) (第4次安倍内閣)

オープニング講演

講演 1

CDP 事業法人・サプライチェーン(CSC)統括
デクスター ガルビン

CDPコーポレートエンゲージメント、サプライチェーンプログラム、コーポレートパートナーシップ、レポートサービスの総責任者。2013年には、サプライチェーンにおける排出削減を促進するために、アクション・エクステンジと呼ばれる新たなイニシアチブを開始している。

講演 3

株式会社QUICK 常務取締役 ESG研究所長
広瀬 悦哉

1984年株式会社 QUICK に入社。投資分析、評価や、ポートフォリオマネジメントなどを支援する資産運用業務向けソリューションの企画・開発に取組む。2013年取締役、2014年に ESG 研究所を設立し所長に就任(現職)。同年 GPIF より受託した調査研究業務において統括責任者を務める。2016年常務取締役。PRI、RI Asia、CDPなど、機関投資家、企業向けセミナー等での ESG をテーマにした講演多数。

パネル

環境省 地球環境局地球温暖化対策課 課長

松澤 裕

最終学歴：東京大学大学院修了
平成元年 . 4 厚生労働省採用
平成27. 10 環境省地球環境局地球温暖化対策課長

パネル

花王株式会社 サステナビリティ推進部
エコ戦略推進グループ部長 **金子 洋平**

1986年 花王株式会社入社 素材開発研究所 人や環境に配慮した素材の開発
2009年 素材開発研究所 所長
2011年 エコイノベーション研究所 副所長
2014年 サステナビリティ推進部 エコ戦略推進グループ部長
花王の中長期サステナビリティ戦略の立案と啓発を担当 理学博士

クロージング講演

環境省 地球環境局長

森下 哲

最終学歴：東京大学大学院修了
昭和61. 4 環境庁長官官房秘書課配属
平成29. 7 環境省地球環境局長

司会

CDP シニアマネージャー

山口 健一郎

1982年慶応義塾大学卒、東京銀行(当時)入社後、1991年JPモルガンVP1998年、東京三菱インター社(当時)Executive Director、2003年三菱商事英現法ベトコダイアモンドRM社社長、2010年ドイツ銀行 Director。2016年にロンドン大学環境修士取得。再エネ資産取引のMegawatt-X社パートナー兼務。著作：グローバル・スタンダード(きんざい)、コモディティ・デリバティブ入門(シグマブイ)

